

各位

ニュースリリース

2020年5月8日

会社名 アプライド株式会社

代表者名 代表取締役 岡 義治

(コード番号: 3020)

アプライド株式会社と株式会社アジラ、ディープラーニング技術を搭載した文字認識ソリューション(AI-OCR)の文教向けシステム販売で業務提携を締結

アプライド株式会社(本社:福岡県福岡市、代表取締役:岡 義治)は、株式会社アジラ(本社:東京都町田市、代表取締役:木村 大介)と、株式会社アジラが独自開発したディープラーニング技術を搭載した文字認識エンジンをベースとした『AI-OCR ジジラ』の文教向けパッケージを協同販売する業務提携を締結したことをお知らせいたします。

■ 二社の特徴

アプライド株式会社は、ハイパフォーマンスコンピューティング製品(以下 HPC)の製造販売と、広域での実店舗・営業拠点展開による販売網を強みとしており、全国の大学・官公庁・企業の研究開発分野に向けての機器導入に取り組んでおります。

株式会社アジラは、自社独自の画像認識技術を活かした、人々の「目」の代わりとなるソリューションの開発・提供を強みとしており、AI-OCR『ジジラ』及び、行動認識 AI『アノラ』の開発と販売を行なっております。

■ 協業の背景及び経緯

電子データ化が進む今日でも、紙や PDF からデータ入力している業務が多数存在するのが実態です。入力業務の負担を軽減するため OCR 導入を検討している企業も多数ありますが、手書き文字や PDF 等の認識率にはまだまだ多くの課題があり、本格的な導入に踏み込めていない状況があります。

株式会社アジラが独自開発した『AI-OCR ジジラ』は、ディープラーニング技術を搭載した AI 文字認識テクノロジーにより、読み取り精度 95%超(2020年1月計測)を実現しました。

今回の協業により、特に使用頻度が高い学校向け特別パッケージを開発し、2社が共同して文教市場へのソリューション提供を推進してまいります。

今後大きく広がると予測される AI-OCR 技術を、共同にて開発・販売していくことにより、様々な研究分野に対応できるシステムソリューションを展開してまいります。

■業務提携の主な具体例

- ・文教向け専用モデルの共同開発と専売モデルとしての全国展開
- ・双方の販売チャネルを活かした、新規 AI-OCR 市場の大幅開拓
- ・各種セミナー・展示会等への参加および開催
- ・サポートサービス業務 他

今後はアプライドが持つ店舗網と法人販路を活用し、専用モデルの提案を積極的に展開すると同時に、AI-OCR を活用する業界に向けたセミナー等を各地域で開催するなど、大学・法人を対象とした新しいソリューションとしての事業を拡大してまいります。

<アプライド株式会社の概要>

所在地	〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵 3-3-1
代表者	岡 義治
設立年月日	1982年9月20日
資本金	3億8,173万円
事業内容	パソコンおよび周辺機器、デジタル関連商品の販売 BTO/HPC 製品の製造販売 国内および海外メーカーからの商品仕入調達・販売企画・宣伝 ネットワークシステムの構築保守 リモートサポートサービス事業
従業員	417名
企業 URL	http://www.applied-g.jp/

<株式会社アジラの概要>

所在地	〒194-0021 東京都町田市中町一丁目4-2
代表者	木村 大介
設立年月日	2015年6月
資本金	5,612万円
事業内容	AI-OCR『ジジラ』の開発と販売 行動認識 AI『アノラ』の開発と販売 企業の DX 化コンサルティング事業
従業員	32名
企業 URL	https://www.asilla.jp/

■本件に関するお問い合わせは下記まで

アプライド株式会社 総務部 山口 圭介 電話：092-481-7801 FAX：092-481-9965